報告書

地域密着型サービス運営推進会議

会議名称：令和 4年度 第2回 運営推進会議

事業所名： デイサービス ほほえみ賢島苑

種類： 地域密着型通所介護

意見者：区分	人数	区分	人数
利用者代表	0	介護支援専門員	1
利用者の家族	1	市役所・(消防)職員	1
地域住民の代表	1	その他	1
知見を有する者	0	事業者	1

要支援	1	1	名
要支援	2	0	名
要介護	1	9	名
	2	9	名
	3	5	名
	4	4	名
	5	4	名

平均介護度 2.4 計32名

【議題】 最近の活動内容と今後の予定について

	利用者数	入浴者数
月	14	8
火	14	8
水	13	7
木	12	7
金	13	7
土	15	6

* 機械浴と一般浴を完備

男性10名・女性22名がご利用頂いています。定員は1日 15名です。ショートステイと併設しているデイサービスで、賑やかです。

<活動報告>

・リズム体操、日常動作運動、口腔体操等、行っています。
・毎月、季節や行事に合わせたレクリエーションや、創作や飾り付け等利用者様に積極的に参加いただける様、工夫しています。
それぞれ、出来る事を行って頂いております。

室内ゴルフや、風船バレー等、体を使ったレクリエーションでは応援も入り、賑わいます。

・新聞や志摩市内での出来事を職員が話すと、皆さん関心を持ち質問等もしてくれます。昔の話や地域の話でも盛り上がります。

・来所時に検温・消毒・うがいを行って頂き、マスクも鼻までしっかりできているか確認させて頂いています。換気も行っていますが、室温調整やご利用者が暑く、寒くない様に声かけや室温計の確認も行い体調管理も行っています。水分補給もしっかり行っていただける様に提供し、進んで飲めない方への声かけも行っています。

食後の口腔ケアを丁寧に行ってもらい、洗面所を清潔にし使用後は消毒をその都度行っています。トイレ後の手洗い、消毒とトイレ内の消毒、換気を行い、車椅子やシルバーカー等使用した後にもしっかり消毒行っております。マスクを外してしまったり、鼻が見えてしまう方も多く、マスクの着用の声かけは常時行っています。マスク生活でご不便も多い中、皆さんに協力して頂き、一人一人に向き合い、安心してご利用いただける様に話しの傾聴、気配り、心配りにも気を付けて対応していきます。

【運営推進会議による評価】

日常の様子を拝見させていただきました。どの事業所も、毎日のレクリエーションだけでなく、クリスマスやひな祭り等、季節のイベントを楽しまれたようで、ご利用者様も季節の移り変わりを味わうことができたのではないのでしょうか。

【要望・助言】 【その他意見等】

令和4年度も残すところあとわずかとなりました。利用者様ならびに職員の皆様におかれましては新型コロナウイルス感染症対策にご尽力いただき誠にありがとうございました。

さて、政府は感染症法上の5類への移行を決めたことから、さまざまな施策も段階的に変化しようとしています。『新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の有効期間の取扱い』について、原則として、有効期間満了日が令和5年3月31日までの被保険者に限り、適用できるという取扱いに変更となりました。今後、その他の施策も順次変更していくものと思われまます。新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザも流行する季節ですので、ご利用者様や職員の皆様においては、体調等に充分お気をつけください。

< 次回開催予定日 > 令和 5年 8月 23日 (水曜) 10時30分～11時00分